

1 基本的な考え方

3年に渡り新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら学校生活等を過ごしてきた児童生徒によっては、マスク着脱等により、学校生活に新たな不安を感じることも想定されます。

お互いの立場や考えを受け止め、相手を傷つけることなく、誰もが安心して学校生活を過ごせるよう、引き続き各学校において指導・支援に取り組みます。

- (1) 児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とする。
- (2) 密閉、密集、密接の状態をできる限り避け、十分な換気、手洗い及び咳エチケットを徹底する。
- (3) 「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施に当たっては、学校内の感染状況等に応じて一定の感染症対策を講じる。
※年度初めに実施する各種健康診断においては、医師の判断により、マスクの着用を依頼する場合がある。
- (4) マスク着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導する。
- (5) 発熱等の風邪症状がある場合には、症状がなくなるまで自宅で休養とする。
- (6) 学校行事等の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染対策上での内容精選や時間短縮は行わない。ただし、コロナ禍において行った精選・見直して、今後も学校運営上必要なものについては、継続するものとする。



2 陽性者又は濃厚接触者の療養期間

	児童生徒本人が陽性	児童生徒本人が陰性	
		家族に陽性者あり	家族に濃厚接触者・体調不良者あり
児童生徒本人に普段と異なる症状がある (発熱、咽頭痛、咳等)	発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快後24時間経過するまでの間	感染者との最終接触日等（感染者の発症日又は感染者の発症等により住居内で感染対策を講じた日のいずれか遅い方）を0日目として5日間（6日目解除）	本人の体調不良がなくなるまで自宅休養
児童生徒本人に体調不良なし	陽性判明日の翌日から5日目に検査キットによる検査で陰性が確認された場合、6日目から登校可	感染者との最終接触日等の翌日から2日目及び3日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から登校可	登校可

○夜間・休日に児童生徒の陽性が判明した場合の、保護者から学校への連絡

ア 平日は、各学校で通常行っている方法（電話等）で連絡。

イ 土・日・祝日は、市役所守衛室への電話での報告は不要。

休み明けに学校に連絡をする、もしくは各学校で通常行っている方法で連絡。



3 出欠席の取扱い

状況	出欠席の扱い
陽性者と診断された場合	出席停止 等
濃厚接触者と特定された場合	
児童生徒本人に普段と異なる症状(発熱、咽頭痛、咳等)が見られ欠席・遅刻・早退した場合	
児童生徒本人に体調不良がありPCR検査を受ける必要が生じ欠席・遅刻・早退した場合 (検査日までの待機及び結果判明までの待機も含む)	
主治医等の指示の結果、自宅で休養する場合	
新型コロナワクチンの接種及び副反応による欠席・遅刻・早退した場合	
感染の可能性を懸念することによる欠席の場合(※合理的な理由がある場合のみ。)	

※「感染の可能性を懸念することによる欠席」の合理的な理由とは

- ・医療的ケアを必要としている、基礎疾患を有している
- ・同居家族に高齢者や基礎疾患がある者がいる など。

基本的には、児童生徒本人に体調不良がない場合(濃厚接触者を除く)は登校可能となります。
登校可能な場面において家庭の判断で欠席をする場合は、従来どおり「病欠」または「事故欠」となります。

4 「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施における対応

指導場面	具体的な配慮事項・対応策
対面でのグループ活動	・可能な限り対角となる2方向の窓を同時に開けて、常時換気を行う。 ・大声での会話は控える。
歌唱・演奏	・可能な限り対角となる2方向の窓を同時に開けて、常時換気を行う。 ・近距離での向かい合っの歌唱は控える。
調理実習	・可能な限り対角となる2方向の窓を同時に開けて、常時換気を行う。 ・試食の際は、大声での会話は控える。 ・座席を向かい合わせにする場合は、一定の距離（目安：1m程度）を確保する。
運動	・屋内で実施する場合は、可能な限り対角となる2方向の窓を同時に開けて、常時換気を行う。 ・見学や休憩時等には、体が触れ合わない程度の距離を確保し、大声での会話や発声は控える。
校外学習	・混雑した公共交通機関（電車やバス等）を利用する場合や、医療機関や高齢者施設等を訪問する場合は、マスクを着用する。

5 昼食時における対応

- (1) 食事の前後の手洗いを徹底する。
- (2) 適切な換気を確保する。
- (3) 飛沫が飛ぶような大声での会話は控える。
- (4) 座席を向かい合わせにする場合は、一定の距離（目安：1m程度）を確保する。

